

不適合情報

2022年7月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプの運転切り替え(A→B)において、ポンプ(A)を停止したところポンプが逆転したことを確認した。調査の結果、吐出逆止弁の開固着と推定。当該弁を点検・修理。	2022/06/30	
2	4号機	中央制御室において、電動駆動原子炉給水ポンプ(B)ミニマムフロー弁の開度指示が変動を繰り返し、異常を示す警報が発生・停止を繰り返していることを確認した。調査の結果、現場での弁開度は100%であり、監視画面においても100%を表示していることから、計算機入力情報の異常と推定。当該計算機への入力情報を停止し原因を調査。	2022/07/01	
3	5号機	パトロールにおいて、放射線管理区域内集積線量計の集積線量値が、通常より高い値を指示していることを確認した。調査の結果、線量計近傍での高線量物品の移動実績がないことや、発生時刻もまちまちであることから、線量計の不具合と推定。当該線量計を交換し復旧済み。計測期間の測定値について評価を実施。	2022/07/01	
4	6号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンクの液位記録計に、指示不良を確認した。当該記録計を交換。なお、交換までの間は仮設記録計にてデータ確認を実施。	2022/06/30	